

令和 6 年度

2 月 補正予算（案） 提案説明書

警 察 本 部

令和6年度2月補正予算(案)の概要について

1 補正予算(案)の概要

(単位:千円)

区 分	R6現計①	2月補正②	最終予算額③ (①+②)	率 ②/①
一 般 事 業 費	15,496,698	507,557	16,004,255	3.3%
警 察 施 設 費	599,664	130,856	730,520	21.8%
交 通 安 全 施 設 費	3,568,538	339,601	3,908,139	9.5%
人 件 費	124,797,055	100,029	124,897,084	0.1%
計	144,461,955	1,078,043	145,539,998	0.7%

2 主な補正予算(案)の内訳

(単位:千円)

区分・事項	補正額	増減の主な理由
一般事業費	507,557	
車両等維持費	343,764	過不足調整(ヘリ修繕費の増等)
警察管理費	308,469	過不足調整(光熱費の増等)
交通指導取締費	△ 82,446	過不足調整(各事務委託料の減等)
被災者支援対策費	△ 57,512	過不足調整(部隊派遣実績に基づく車両燃料費の減等)
その他	△ 4,718	学生防犯ボランティア活動支援事業 2,000千円 各事項の過不足調整
警察施設費	130,856	
警察施設整備費	130,856	廃止交番等解体撤去事業 95,299千円 その他過不足調整
交通安全施設費	339,601	
交通安全施設等整備費	339,601	市内全域速度規制見直し事業 339,601千円
人件費	100,029	
警察職員費	321,611	過不足調整(退職手当の実績増等)
被災者支援対策費	△ 208,017	過不足調整(部隊派遣実績に基づく機動隊超勤の減等)
その他	△ 13,565	各事項の過不足調整
計	1,078,043	

2月補正予算(案)の主な事業

重点支援地方交付金活用事業

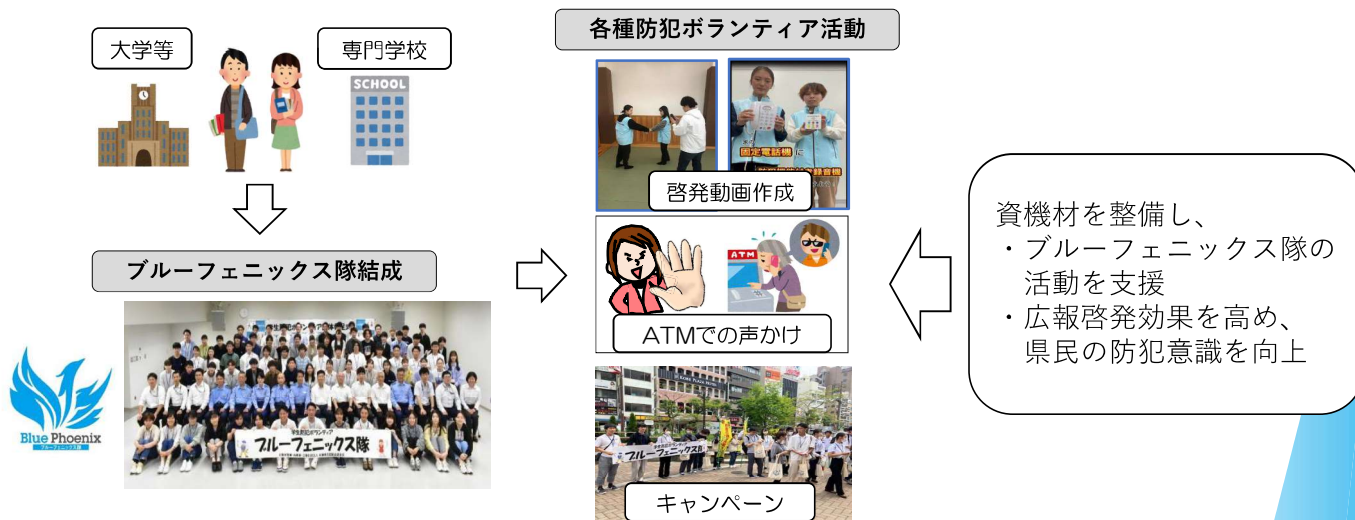
■学生防犯ボランティアの活動支援（予算額：2,000千円）

- 県民の防犯意識の向上を図るため、学生防犯ボランティア（ブルーフェニックス隊※）が実施するキャンペーン活動で使用する資機材を整備し、県民に広く啓発

※ブルーフェニックス隊：特殊詐欺や各種犯罪の防止を目的として、県内に在学・居住等する大学生・短大生・専門学校生等で構成されるボランティア団体

○実施内容

ブルーフェニックス隊が使用する資機材（デジタルサイネージ、腕章、防犯ブザー等）及び配布用の啓発グッズを整備



その他事業

■道路交通法施行令改正に伴う市内全域速度規制の見直し事業(予算額：339,601千円)

- 中央線等のない狭隘ないわゆる生活道路等について、法定速度30km/hへの引き下げが令和8年9月に施行予定であることから、県下の市内全域40km/h規制を見直し、改正に対応した速度規制標識等を整備

○中央線のない道路(生活道路等)→「40km/h規制」標識・「市内全域」補助板の撤去

○中央線のある道路(幹線道路等)→「市内全域」補助板の撤去

「ここから」「ここまで」起終点補助板の設置

間道からの進入車両に対する速度規制標識を追加設置



【実施計画】

(単位:千円)

区分	R6.2月補正	R7	R8	計
予算額	339,601	78,910	224,409	642,920

■廃止交番解体撤去事業（予算額：95,299千円）

- 交番再編整備計画において令和6年度までに用途廃止が決定して解体撤去予定の36交番について、3カ年で解体撤去工事を実施

【実施計画】

(単位:所・千円)

区分	R6.2月補正	R7	R8	計
箇所数	17	5	14	36
予算額	95,299	23,116	99,336	217,751

【令和6年度2月補正予算(案) 事項別提案額及び概要】

(一般会計)

(単位：千円)

科 目 (款・項・目)	事 項	令和6年度 現 計 予 算 額	提案額	計	財 源 内 訳				概 要
					国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
(款)									
9 警察費		143,677,121	1,343,572	145,020,693	△ 231,580	△ 92,945	321,900	1,346,197	
(項)									
1 警察管理費		134,616,111	1,035,255	135,651,366	△ 236,125	△ 18,356	6,700	1,283,036	
(目)									
1 公安委員会費		16,052	△ 3,602	12,450	0	0	0	△ 3,602	
	公安委員報酬	12,962	△ 2,777	10,185	0	0	0	△ 2,777	公安委員報酬の実績減 △ 2,777
	公安委員会開催運営費	3,090	△ 825	2,265	0	0	0	△ 825	公安委員会開催運営費の過不足調整 △ 825
(目)									
2 警察本部費		129,949,910	630,980	130,580,890	△ 39,969	18,194	0	652,755	
	警察職員費	124,444,066	321,611	124,765,677	△ 35,230	0	0	356,841	警察職員費の過不足調整 321,611
	被服調製費	425,835	0	425,835	0	0	0	0	
	警察管理費	5,079,176	308,469	5,387,645	△ 4,739	17,396	0	295,812	警察管理費の過不足調整 308,469
	税外収入精算等還付金	400	102	502	0	0	0	102	放置違反金等に係る還付金の増 102
	退職手当基金積立金	433	798	1,231	0	798	0	0	基金積立金利子の実績増 798
(目)									
3 装備費		1,511,260	343,663	1,854,923	△ 196,156	0	0	539,819	
	車両等購入費	76,831	△ 101	76,730	△ 18,056	0	0	17,955	車両購入に伴う不用額 △ 101
	車両等維持費	1,377,648	343,764	1,721,412	△ 178,256	0	0	522,020	警察車両等維持経費の過不足調整 343,764
	個人装備費	56,781	0	56,781	156	0	0	△ 156	
(目)									
4 警察施設費		599,664	130,856	730,520	0	18,506	6,700	105,650	
	警察施設整備費	599,664	130,856	730,520	0	18,506	6,700	105,650	1 廃止交番等解体撤去事業 95,299 2 警察施設整備事業の過不足調整 35,557
(目)									
5 運転免許費		2,426,383	△ 55,056	2,371,327	0	△ 55,056	0	0	
	自動車運転免許試験実施費	1,734,590	△ 23,011	1,711,579	0	△ 23,011	0	0	運転免許試験実施に要する諸経費 △ 23,011の過不足調整
	法定講習実施費	691,793	△ 32,045	659,748	0	△ 32,045	0	0	各種法定講習に要する諸経費の過不足調整 △ 32,045

(一般会計)

(単位：千円)

科 目 (款・項・目)	事 項	令和6年度 現 計 予 算 額	提案額	計	財 源 内 訳				概 要
					国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
(目) 6 恩給及び 退職年金費		112,842	△ 11,586	101,256	0	0	0	△ 11,586	
	警 察 職 員 恩 給 及 び 退 職 年 金 費	112,842	△ 11,586	101,256	0	0	0	△ 11,586	元警察職員に対する恩給及び退職年金の不用額 (県総務部所管) △ 11,586
(項) 2 警察活動費		9,061,010	308,317	9,369,327	4,545	△ 74,589	315,200	63,161	
(目) 1 一般警察活動費		1,967,254	△ 20,217	1,947,037	0	0	0	△ 20,217	
	一 般 警 察 活 動 費	1,967,254	△ 20,217	1,947,037	0	0	0	△ 20,217	一般警察活動経費の過不足調整 △ 20,217
(目) 2 刑事警察費		1,265,812	87,741	1,353,553	4,545	△ 654	0	83,850	
	刑事保安警察 活 動 費	1,265,812	87,741	1,353,553	4,545	△ 654	0	83,850	1 学生防犯ボランティア活動支援事業 2,000 2 刑事保安警察活動経費の過不足調整 85,741
(目) 3 交通指導取締費		5,827,944	240,793	6,068,737	0	△ 73,935	315,200	△ 472	
	交 通 指 導 取 締 費	1,473,907	△ 82,446	1,391,461	0	△ 73,935	0	△ 8,511	交通指導取締経費の過不足調整 △ 82,446
	交通安全施設 等 整 備 費	3,068,538	339,601	3,408,139	0	0	315,200	24,401	市内全域速度規制見直し事業 339,601
	交通安全施設 等 維 持 費	1,285,499	△ 16,362	1,269,137	0	0	0	△ 16,362	交通安全施設維持経費の過不足調整 △ 16,362
(款) 2 総務費		784,834	△ 265,529	519,305	△ 160,805	△ 115,634	49,800	△ 38,890	
(項) 1 総務管理費		500,000	0	500,000	0	0	49,800	△ 49,800	
(目) 9 財産管理費		500,000	0	500,000	0	0	49,800	△ 49,800	
	脱 炭 素 化 推 進 事 業 費	500,000	0	500,000	0	0	49,800	△ 49,800	
(項) 7 防災費		284,834	△ 265,529	19,305	△ 160,805	△ 115,634	0	10,910	
(目) 1 防災総務費		284,834	△ 265,529	19,305	△ 160,805	△ 115,634	0	10,910	
	被 災 者 支 援 対 策 費	284,834	△ 265,529	19,305	△ 160,805	△ 115,634	0	10,910	被災地派遣事業費の不用額 △ 265,529

第 25 号議案
兵庫県職員定数条例及び兵庫県病院事業職員定数条例の一部を改正する条例
(警察関係部分)

1 制定の理由

警察官及び警察官以外の警察職員の定数について、次のとおり見直す。

- (1) 職員の定年等に関する条例の一部改正により段階的に引き上げられる定年に達する職員が生じることに伴い、警察官及び警察官以外の警察職員の定数を減員する。
- (2) サイバー空間における対処能力及び匿名・流動型犯罪グループに対する戦略的な取締りの強化を図るため、警察官の定数を増員する。

2 改正の概要

次の表のとおり、警察官及び警察官以外の警察職員の定数を減員する。(第 2 条関係)。

区 分	現 行	改 正 案	増 減	増 減 の 内 容
警 察 の 職 員	12,928人	12,881人	-47人	
警 察 官	12,000人	11,958人	-42人	定年引上げに伴う減員 -47人 地方警察官増員 +5人
警察官以外の警察職員	928人	923人	-5人	定年引上げに伴う減員 -5人

3 改正案

新旧対照表のとおり

4 施行期日

令和 7 年 4 月 1 日 (火)

新旧対照表

現 行	
(職員の定数)	
第2条 職員の定数は、次のとおりとする。	
知事の事務部局の職員	<u>6,330 人</u> (うち、 <u>541 人</u> は、派遣職員等)
議会の事務部局の職員	53 人
選挙管理委員会の事務部局の職員	6 人
監査委員の事務部局の職員	27 人
教育委員会の事務部局の職員	422 人 (うち、98 人は、派遣職員等)
労働委員会の事務部局の職員	17 人
人事委員会の事務部局の職員	20 人
警察の職員	<u>12,928 人</u>
警察官	<u>12,000 人</u>
警察官以外の警察職員	<u>928 人</u>
合計	<u>19,803 人</u>
改 正 案	
(職員の定数)	
第2条 職員の定数は、次のとおりとする。	
知事の事務部局の職員	<u>6,295 人</u> (うち、 <u>543 人</u> は、派遣職員等)
議会の事務部局の職員	53 人
選挙管理委員会の事務部局の職員	6 人
監査委員の事務部局の職員	27 人
教育委員会の事務部局の職員	422 人 (うち、98 人は、派遣職員等)
労働委員会の事務部局の職員	17 人
人事委員会の事務部局の職員	20 人
警察の職員	<u>12,881 人</u>
警察官	<u>11,958 人</u>
警察官以外の警察職員	<u>923 人</u>
合計	<u>19,721 人</u>